

佐奈川洪水ハザードマップ

洪水により浸水が予想される地域を示しています。

このハザードマップは、佐奈川がおよそ50年に1回程度の割合で発生が予想される大雨によって増水し、破堤し、はん濫した場合の浸水範囲とその深さ及び避難に役立つ情報を記載したものです。

あなたが住んでいる地区の浸水やけがれ崩れなど、大雨による災害の発生が予想される場所や状況を日頃から把握し、雨の降り方や浸水の状況に注意して、危険を感じたら自主的に早めの避難をしてください。

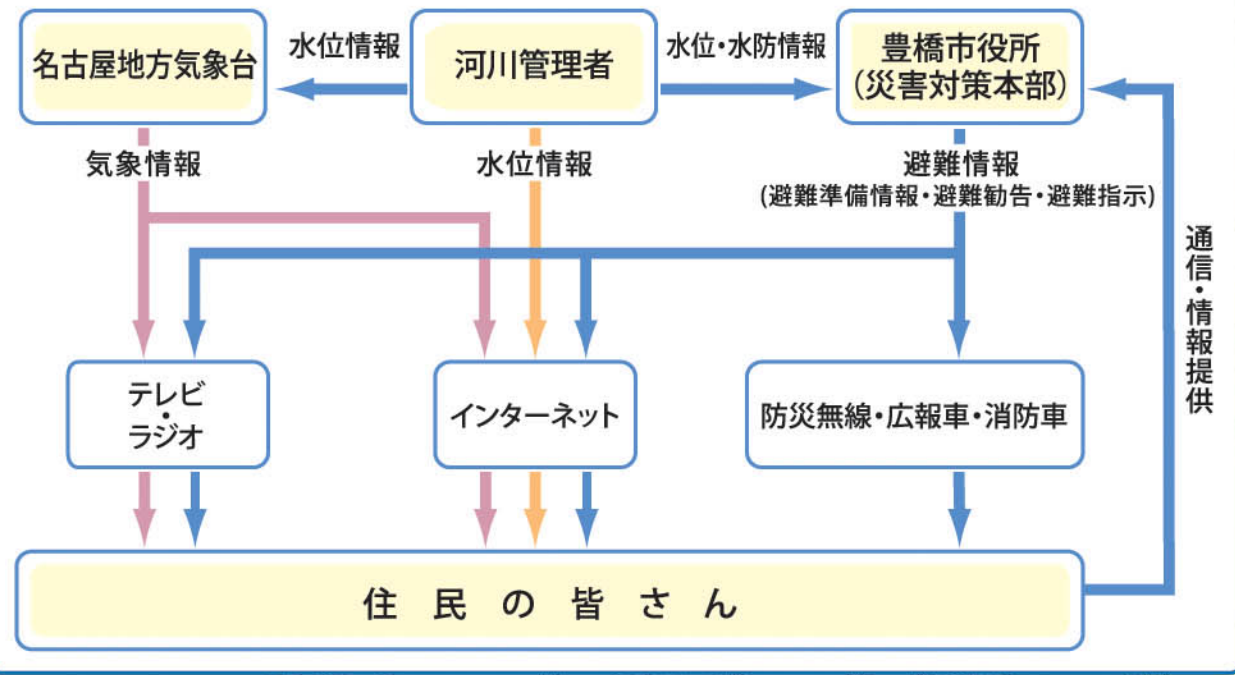
洪水により大きな災害の発生が予想される場合は、市から避難勧告や避難指示などが発令されますので、その際には、速やかに避難してください。

いざというときに備えて、あなたの家から避難所までの経路などを書き込んで見やすい場所に貼っておきましょう。

なお、ハザードマップに示した区域以外のところも、状況によっては浸水することがありますので注意してください。

平成22年3月作成

情報の伝達経路



施設電話番号(局番0532)

名 称	電話番号
災害対策本部(緊急時)	51-2055
豊橋市役所(夜間休日)	51-2421
豊橋警察署	54-0110
消防本部	51-3116
豊橋市民病院	33-6111
豊橋医療センター	62-0301

情報の収集先

大雨注意報、大雨警報などが発表された場合には、テレビ、ラジオのほか、下表に示すインターネットなどから、河川の水位に関する情報、避難勧告などの避難に関する情報を収集しましょう。

避難に関する情報	
豊橋市	http://www.city.toyohashi.aichi.jp/
豊橋市防災・災害情報	http://www.city.toyohashi.aichi.jp/bousai/
気象・河川・水位の情報	
気象庁	http://www.jma.go.jp/
国土交通省川の防災情報	パソコン用 http://www.river.go.jp/
	携帯電話用 http://l.river.go.jp/
愛知県川の防災情報	http://www.kasen-owari.jp/
愛知県土砂災害防災情報	http://www.sabo.pref.aichi.jp/

避難時の心得 いざという時、あわてず、冷静に

日頃から避難に必要なものを整理しておくとともに、避難の手順について家庭で話し合いをしておく、いざというとき、あわてずに避難ができます。また、そのときは、ラジオや広報車などの情報を確認し、ひとりで行動せず、必ずグループで行動してください。

- ① **正確な情報収集と早めの行動を**

ラジオ、テレビの気象情報、災害情報、避難情報に注意してください。

雨の降り方、浸水の状況に注意し、危険を感じたら早めに行動してください。
- ② **避難の呼びかけに注意を**

危険が迫ったときには、市役所や消防署などから避難の呼びかけをします。

呼びかけがあった場合には、速やかに避難してください。
- ③ **避難する前に、もう一度火元の確認を**

ガスの元栓、電気のブレーカーも忘れずにとめてください。
- ④ **お年寄りなどの避難に協力を**

お年寄りや子供、病人、障害のある人は、早めの避難が必要です。

近所のお年寄りなどの避難に協力してください。
- ⑤ **動きやすい格好、2人以上での避難**

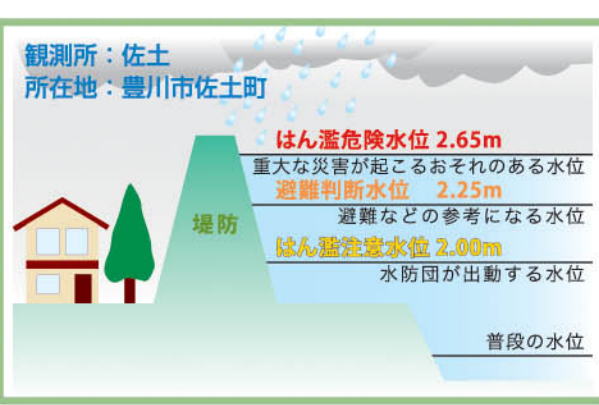
避難するときは、動きやすい格好で、2人以上で行動してください。
- ⑥ **万が一逃げ遅れたら**

周辺が浸水し避難が遅れたら、近くの高い建物や自宅の2階に避難することも考えてください。

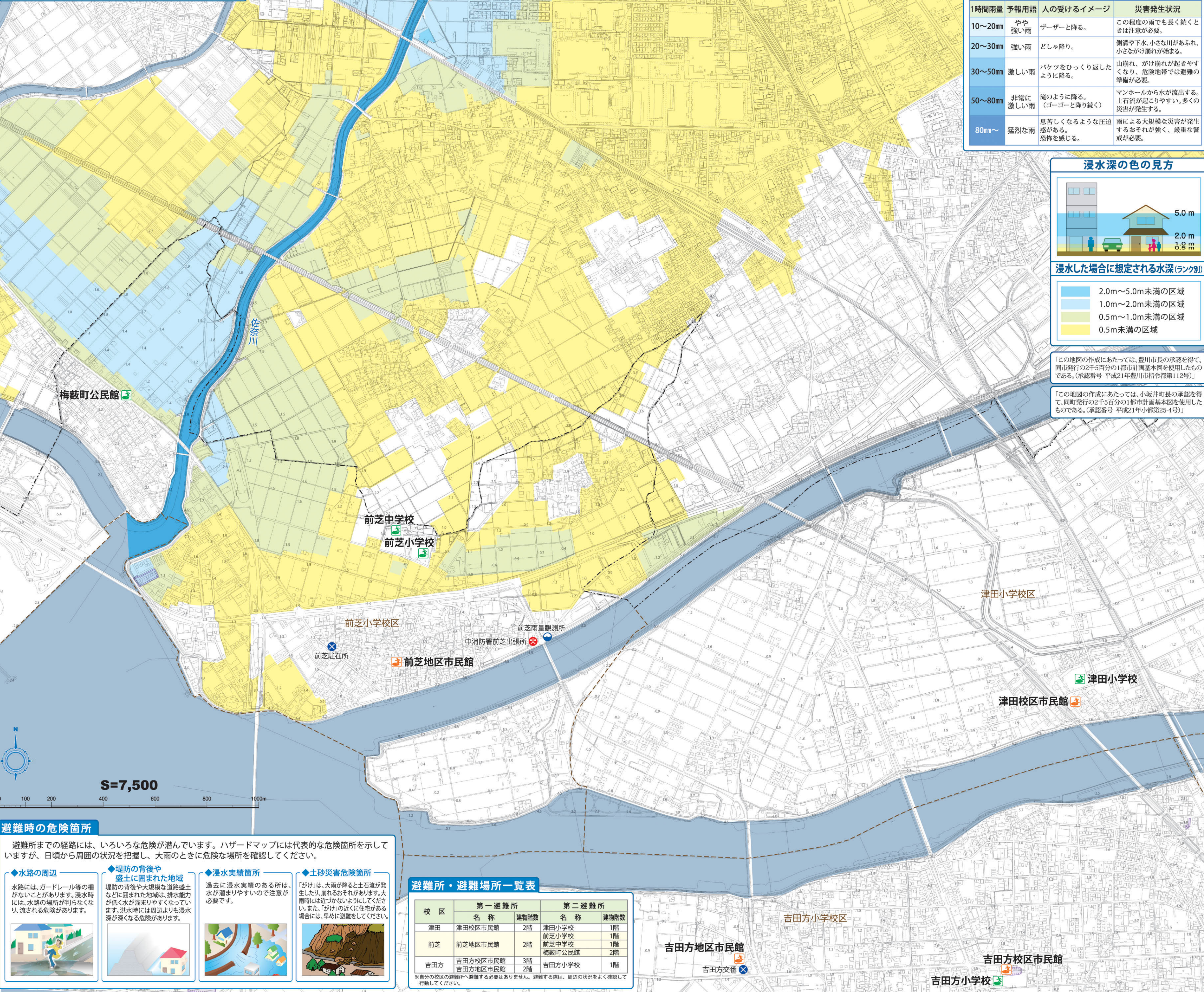
水位情報

河川の水位が避難の目安となります。

佐奈川では、水位観測所の水位の状況に応じて、次のような基準値が定められています。



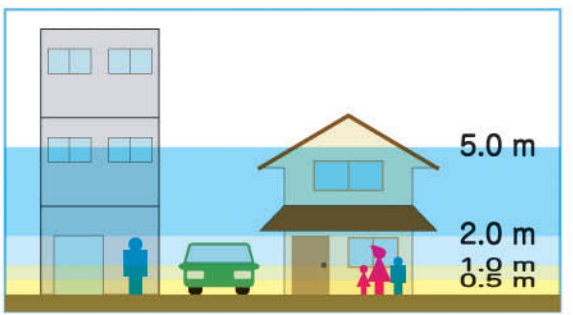
※増水した川は、危険ですので近づかないでください。



雨の強さと降り方

1時間雨量	予報用語	人の受けるイメージ	災害発生状況
10～20mm	やや強い雨	ザーザーと降る。	この程度の雨でも長く続くときは注意が必要。
20～30mm	強い雨	どしゃ降り。	側溝や下水、小さな川があふれ、小さなけがれ崩れが始まる。
30～50mm	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る。	山崩れ、けがれ崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要。
50～80mm	非常に激しい雨	滝のように降る。 (ゴーゴーと降り続く)	マンホールから水が流出する。土石流が起こりやすい。多くの災害が発生する。
80mm～	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感を感じる。	雨による大規模な災害が発生するおそれ強く、嚴重な警戒が必要。

浸水深の色の見方



浸水した場合に想定される水深(ランク別)

2.0m～5.0m未満の区域
1.0m～2.0m未満の区域
0.5m～1.0m未満の区域
0.5m未満の区域

「この地図の作成にあたっては、豊川市長の承認を得て、同市発行の2千5百分の1都市計画基本図を使用したものである。(承認番号 平成21年豊川市指令都第112号)」

「この地図の作成にあたっては、小坂井町長の承認を得て、同町発行の2千5百分の1都市計画基本図を使用したものである。(承認番号 平成21年小坂町第25-4号)」



S=7,500

避難時の危険箇所

避難所までの経路には、いろいろな危険が潜んでいます。ハザードマップには代表的な危険箇所を示していますが、日頃から周囲の状況を把握し、大雨のときに危険な場所を確認してください。

- ◆水路の周辺

水路には、ガードレール等の柵がないことがあります。浸水時には、水路の場所が判らなくなり、流される危険があります。
- ◆堤防の背後や盛土に囲まれた地域

堤防の背後や大規模な道路盛土などに囲まれた地域は、排水能力が低く水が溜まりやすくなっています。洪水時には周辺よりも浸水深が深くなる危険があります。
- ◆浸水実績箇所

過去に浸水実績のある所は、水が溜まりやすいので注意が必要です。
- ◆土砂災害危険箇所

「がけ」は、大雨が降ると土石流が発生したり、崩れるおそれがあります。大雨時には近づかないようにしてください。また、「がけ」の近くに住宅がある場合には、早めに避難をしてください。

避難所・避難場所一覧表

校 区	第一避難所		第二避難所	
	名 称	建物階数	名 称	建物階数
津田	津田校区市民館	2階	津田小学校	1階
前芝	前芝地区市民館	2階	前芝小学校	1階
			前芝中学校	1階
吉田方	吉田方校区市民館	3階	梅藪町公民館	2階
			吉田方小学校	1階

※自分の校区の避難所へ避難する必要はありません。避難する際は、周辺の状況をよく確認して行動してください。